

登録団体代表者の皆様  
関係各位

日本学生セパタクロー連盟  
会長 平野 翔

## 新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う

### 第25回全日本学生セパタクローオープン選手権大会開催の中止のお知らせ

謹啓 平素は弊連盟の活動について格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、この度2020年5月30日(土)・31日(日)に開催を予定しておりました、「第25回全日本学生セパタクローオープン選手権大会」につきまして、新型コロナウイルス感染症拡大状況とこれに伴う政府および関係機関、日本セパタクロー協会の方針を鑑み、関係各所、弊連盟内での協議の結果、開催を中止することといたしましたので、お知らせします。

大会参加の準備をしてくださっていた選手・団体関係者の皆様、会場を確保してくださった関係者の皆様、ならびに関係各位にご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

早期に収束することを願い、今はスポーツ界が心をひとつにし、感染症拡大防止に努めることが最優先だと思っております。収束した際には、また充実した活動が再開できるよう、今できることを取り組んでまいります。

今回、大会開催を中止とする主な理由は以下です。

- ① 選手・運営スタッフの安全確保、感染コントロールが困難なため
  - ・大会開催にあたり、集団感染の3つの条件(換気の悪い密閉空間、多くの人の密集、近距離での会話や発声)に当てはまる可能性がある。
  - ・選手が大会参加への移動に公共交通機関を使用する。
  - ・選手個々の健康状態(当日の体温、症状の有無、渡航歴等)の把握が必要であり、数百名の選手の状態を正確に把握することは容易ではない。
  - ・ボール、ネット、支柱、マット等の備品、審判台、得点板、会場のドア、観客席等は不特定多数の人が触れるため定期的な消毒が必要である。
  - ・会場空間の積極的な換気が困難であり、大会時間が長く、長時間の滞在が予想される。
  - ・大会会場だけでなく、ロッカー、会場外(移動、宿泊を含む)等の密集空間に滞在せざるを得ない可能性が高い。
  - ・上記に対応するための物資の調達、感染症対策の人員、選手・観客の皆様との対策意識の共有が必要である。
- ② 大会期間中に感染が発生した場合、症状の確認、保健所等の公的機関と連絡が取れる体制を確保し、保健所等の聞き取りに協力をする、また、濃厚接触者となった場合には接触してから2週間を目安に自宅待機の要請が行われる可能性もあり、その対象が参加選手・大会関係者全員となる可能性もあるため
- ③ 日本政府は現在、緊急事態宣言を発令しており、期間は5月6日までとなっているが、今後の状況が不透明であるため

このような困難を乗り越え、今後も学生選手が充実したセパタクロー活動ができるよう、10月の全日本学生セパタクロー選手権大会、11月のビギナーズカップ、また審判講習会など準備をすすめてまいります。引き続き、日本学生セパタクロー連盟をよろしくようお願い申し上げます。